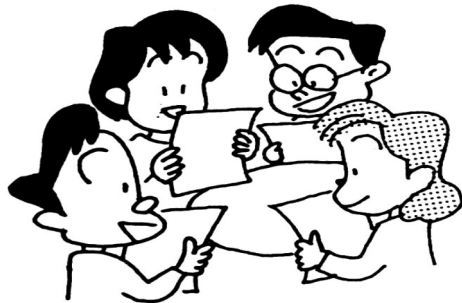


28日には甲賀・草津でも宣伝

# 6 / 26 「長浜北高校を守る会」が代表世話人会

教職員は消極的か



6月26日、「長浜北高校を守る会」は代表世話人会を開きました。この会合では、改めて昨年度のりくみの成果を確認し、具体的な高校名の入った計画案が出されようとしている今の情勢を交流し、とりくみの方向を話し合いました。情報を共有することの大事さも確かめました。

議論になった1つは、教職員が必ずしも統廃合問題に積極的ではないように見える点です。話は次のように深められていきました。「地域に火がつきPTAや父母が動き出すと、教職員も動くようになる。」「教職員はお客さんに見えるが、組合員の意識が低いわけではない。」「昨年度、廃校される高校の実名が出ない段階で、とりくみがすすんだのは、組合が学校づくりに責任を持つという方針を持っていたからだ。」「思いのある人から動いていけば広がる」

「意識の問題」というより「方針の問題」との結論になったようです。

手原駅前 中学生「そなんんあかんやん」

28日は、甲賀から草津にかけて宣伝カーが走りました。この日の弁士は、高教組の黄之瀬さん、全教滋賀の田中哲さん、明るい会の西山さんです。信楽の町内を回った後、甲南の大きな団地、水口の西友前・アヤ八前・団地前で演説。テープを流しながら東海道をゆっくりと下り、石部の平和堂前、手原駅前で訴えました。「高校がなくなる」という話に中学生はびっくりして「そなんんあかんやん」と素直にチラシを受け取りました。

駅前の宣伝・署名行動に参加を (18時～19時)

6月30日(木)八幡・東近江地域 八幡駅サティ側

知事向けの署名  
(ピンク色)続行中!  
締切は7月5日(火)

夕方の草津駅前行動には7人(甲南1、守山1、草津東1、玉川1、本部1、全教滋賀1、明るい会1)が参加しました。階下で宣伝テープを流しながら、テラスでチラシの配布と署名。すでに統廃合のことを知っている人は、自分から寄ってきて署名をします。

しかし、こんなこともありました。見覚えのある元管理職と思われる人が「金もないのに再編しないでどうするの。湖北の4クラスは大変。クラブもでけへん。」というので、話をしようとする、自信がないのか、そそくさと立ち去っていきました。意見があるなら堂々と言うべきです。

チラシ150枚を配布し、署名38筆を集約しました。



ストップ高校統廃合 2011年度速報第7号

2011/6/30 県立高校の統廃合を考える会

077-522-4965 FAX 077-522-4978

(増し刷りして配布、回覧、また掲示板に貼るなどして下さい)